

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成24年6月7日(2012.6.7)

【公開番号】特開2011-28943(P2011-28943A)

【公開日】平成23年2月10日(2011.2.10)

【年通号数】公開・登録公報2011-006

【出願番号】特願2009-172055(P2009-172055)

【国際特許分類】

H 05 B 41/24 (2006.01)

【F I】

H 05 B 41/24 K

【手続補正書】

【提出日】平成24年4月17日(2012.4.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0028】

【図1】本発明の一実施例としてのプロジェクターを示す説明図。

【図2】光源装置の構成を示す説明図。

【図3】本実施形態に係る放電灯点灯装置の回路図の一例。

【図4】本実施形態の制御部の構成について説明するための図。

【図5】図5(A)乃至図5(D)は、放電灯に供給する駆動電流の極性と電極の温度との関係を示す説明図。

【図6】図6(A)及び図6(B)は、第1区間及び第2区間について説明するための図。

【図7】図7(A)は、第1区間ににおける駆動電流Iの波形例、図7(B)は、第2区間ににおける駆動電流Iの波形例を示すタイミングチャート。

【図8】図8(A)は、直流駆動処理を行う期間及び交流駆動処理を行う期間の長さの時間的な変化、図8(B)は、周波数及びサイクル数の時間的な変化、図8(C)は、陽極期間の比率の時間的な変化を表すグラフ。

【図9】図9(A)は、直流駆動処理を行う期間及び交流駆動処理を行う期間の長さの時間的な変化、図9(B)は、周波数及びサイクル数の時間的な変化、図9(C)は、陽極期間の比率の時間的な変化を表すグラフ。

【図10】図10(A)は、直流駆動処理を行う期間及び交流駆動処理を行う期間の長さの時間的な変化、図10(B)は、周波数及びサイクル数の時間的な変化、図10(C)は、陽極期間の比率の時間的な変化を表すグラフ。

【図11】本実施の形態に係るプロジェクターの回路構成の一例を示す図。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0043

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0043】

放電灯点灯装置10は、電力制御回路20を含む。電力制御回路20は、放電灯90に供給する駆動電力を生成する。本実施形態においては、電力制御回路20は、直流電源80からの電力を入力とし、当該入力電圧を降圧して直流電流Idを出力するダウンショッ

バー回路で構成されている。